

としま 議会だより

令和 7 年 8 月発行（年4回発行）Toshima Village 2025.8 No.110



写真左：三島村議会 日高 学議員

TOPIX

○令和 7 年 6 月定例会

6 月 16 日～ 6 月 18 日（3 日間）

- ・専決処分の報告 3 件
- ・報告 1 件
- ・条例の制定・改正 5 件
- ・補正予算 3 件
- ・権利の放棄 1 件

計 13 議案

○令和 7 年 8 月臨時会 8 月 1 日

- ・専決処分の承認 1 件
- ・契約 4 件
- ・補正予算 1 件

計 6 議案

三島村議会一同様より、群発地震災害への義援金の申出がありました。

三島村議会 長濱議長の代理の日高議選監査委員が役場本庁にお見えになり、議会事務局を通じて久保村長が義援金を受領しました。

編集

今回の議会だよりは、7 名の議員の一般質問と議決結果を中心に編集しています。

議長	坂元 勇
議会広報調査特別委員会	
委員長	竹内 功
副委員長	中島 次男
委員	中村 勇貴
委員	埜口 裕之
委員	日高 助廣
委員	永田 和彦
委員	赤木 芳樹

一般質問 竹内議員・日高議員・永田議員



①定住・移住対策について

②村営住宅について

○竹内議員 本村の移住施策の現状について伺う。

○村長 全国的な移住イベントや県主催の移住セミナーへの参加、十島村単独の「トカライフ」を今年度も開催予定としている。また、仕事や趣味などで継続的に移住地以外の地域に関わる関係人口を増やすために、こうした人をふるさと住民として登録する制度を創設し10年で1千人を目標ずとしている。ふるさと住民は、スマートフォンアプリを通じて申請し自治体が登録証を発行する仕組みを想定し、対象者にイベントやボランティア募集の情報・行政サービス

の提供などが検討されている。人口減少について厳しい見通しも示されているが企業版ふるさと納税を活用したPR動画・YouTubeでの発信等を通じて、さらに十島村の存在を多くの方に認知していただく取組みを進めていきたい。

○竹内議員 村営住宅について現在の入居条件や運用内容、今後の建設計画について伺う。

○村長 入居条件は、条例及び規則に基づき手続きを進めている。しかし、教職員住宅や看護師住宅の不足、災害時等は例外に入居を認める場合もある。



①野生牛の管理について

②共有財産の払下げについて

建設計画については、令和7年度中に諏訪之瀬島と悪石島で2世帯長屋住宅を1棟ずつ、平島で村営住宅平島1号棟の改築工事1棟となっている。村営住宅の整備は、各島の住宅の空き家状況、今後の移住者の見込み等を整理したうえで優先順位を決めて整備計画を立てている。

今後も、移住者の意向等を早めにつかみ次年度以降の整備につなげていきたい。



○日高議員 野生牛の管理について伺う。

○村長 村の方針としては、戸尻牧場を閉鎖して令和2年度から実施している「畜産再編総合整備事業」で整備した牧場の活用を推奨しており、今後の人手不足の中で牧場の維持管理を考えると牧場を集約化していくことも十分検討したいと考えている。観光面での活用については、野生牛が集まるスポット整備や水飲み場の整備等が必要だと思われる。歴史的にも古くから集落の共有財産として今日まで引き継がれてきていることから、保護活用



①災害及び有事に対する本村の備えについて

の在り方・方向性などでは村ではなく基本的には口之島自治会で協議されるべき事項であると考えている。

○日高議員 共有村有地の払下げに伴う申請から決定までの順序・プロセスについて伺う。

○村長 十島村公有財産管理規則第34条に基づき、払下げを希望する方から申請書を提出していただき所在地や面積、払下げを受ける理由、金額について確認を行う。対象地が縁故地である場合は、所有者からの同意をとり地元へ立会いを依頼することや県の地滑り防止区域に該当する場合は、県の許可を得ることも払下げの要件として、要件を満たした後に地元自治会の承諾を頂き決定を行っている。

○永田議員 自衛隊災害派遣に必要な物資保管に関する自衛隊との協定について伺う。

○村長 協定の内容は、自衛隊の長期的な活動を支えるために有用なものであると考えるが、陸上自衛隊国分駐屯地に確認したところ、十島村においては同様の計画はないとの回答だった。村としても協力を求める立場から、有事の際の備えに対して積極的に関わっていききたい。

○永田議員 災害及び有事に関する国民保護計画が作成されているか伺う。作成されていれば具体的な説明を求める。

○村長 武力攻撃事態等における国民の保護の為の措置に関する法律第35条に基づき平成19年2月に5編から構成

される「十島村国民保護計画」を作成している。避難については、国の対策本部から避難指示を受けた鹿児島県が、指示のあった地域等に避難指示をするとともに、事象に応じて避難先地域・避難経路・避難方法が指示される。それを受けた村は、指示の内容を確認し事態の状況・誘導の手段を把握し、避難手段を県対策本部と調整するとともに避難方法を決定するという避難実施要項を策定することが定められている。

○永田議員 避難計画等の見直しや修正等がないか伺う。

○村長 平成19年2月に策定されて以降見直しが現時点で行われていない状況である。改めて確認したところ、改正が必要な

文言修正があったため本年度中に見直しを行いたいと考えている。物資についても、今、防災の方で備蓄しているもの、その中身・量についても改正し、増加できるものも含めて安全に値する部分まで準備していきたい。



一般質問 赤木議員・中島議員・中村議員・埜口議員



①災害等発生時における
危機管理について

○赤木議員 村の防災対策の取組状況について伺う。

○村長 近年村では、防災行政無線のデジタル化・避難ターミナルの整備・非常食の備蓄等を進めている。避難訓練については、台風シーズン前に行う島外避難訓練や火山噴火を想定した火山避難訓練、地震津波を想定した避難訓練に毎年取組んでいる。そして、本年度は人口AIロボットを活用した各島での防災教室も開催しており、引き続き地域内での災害対応能力の向上を図り、防災対策を継続して行う必要があると考えている。

○赤木議員 消防団の確保・訓練機動力の現状について伺う。

○村長 現在、定数74名に対して63名の団員数となっており、これまで年額報酬や活動手当の見直し、座談会や村広報誌での団員募集等を行っているが欠員が生じている状況にある。機動力については、各消防団に消防車を中之島2台、他各1台を配備し、小型ポンプを口之島2台、中之島4台、平島2台、諏訪之瀬島3台、悪石島2台、小宝島2台、宝島2台の計17台配置している。



①諏訪之瀬島切石港について
②移住者へのフォローについて

○中島議員 諏訪之瀬島切石港に産廃が山積みになっている件について伺う。

○村長 令和6年度の座談会において、これらの処分に関する要望を頂いたことから令和7年度の補助事業を活用しコンクリートがらを粉砕して再生材として再利用する事業を申請し、県から内示を受けている。今後、道路工事等の際はコンクリートがらを利用していく。取扱いに関しては、全島共通の対応として補助率の高い工事においては、島外に搬出して処分までを工事費に計上、その他は円滑な進行と資源の

再利用を考慮し島内仮置きまでを工事費に計上している。

○中島議員 移住者への村のフォローについて伺う。

○村長 現在、移住定住対策に専従している職員がおらず、サポートが難しい状況にあることから、「地域おこし協力隊サポートーズ鹿児島」という団体との間で現役隊員のサポートに関する委託業務の締結に向けて調整を行っている。移住者と行政との間に立ち双方をつなぐ役割として定住者サポート推進委員会も存在するため、行政と住民の両者が一体となって定住対策に取り組むことが重要であると考えている。



①学生寮等の運営について

○中村議員 学生寮の運営にかかる経費について調査の進捗状況を伺う。

○教育長 各寮に様々な経費等の費用がどれくらいかかっているか調査したところ、特に米の値段が非常に値上がりしており、仕入れ先や仕入れ量によって差があるが、5キロあたりの単価が最安値でも4千3百円、最高値が6千4百円という回答だった。日常的に必要な品物についても、1.3倍から1.5倍に値上がりしているため月にかかる経費は各寮ごとに、2万5千円から6万円だった。



○中村議員 寮監の募集について夫婦以外の別形態での運用も考慮していくべきだと考えるが見解を伺う。

○教育長 思春期にある男女を預かる上で双方に対応できる形をとるため、現在は夫婦での募集・採用を進めている。子供たちの安心安全、そして預けられる保護者も安心して預けられるという面で夫婦揃っての寮監が一番理想だと考えている。

また、募集については皆さんの目にとまる船内やインターネット等を通じた形で募集も充実させていきたいと考えている。



①地域おこし協力隊

(学校環境支援員) について

○埜口議員 現在募集している地域おこし協力隊・学校支援員の業務内容と応募状況について伺う。

○教育長 業務の柱である給食調理や衛生管理等の学校給食に関わる業務と校内清掃や環境緑化等の学校環境支援員に関する業務の2つがある。村のホームページを含めて離島センター等の募集もかけているところだが現在のところ応募がない状況である。

○埜口議員 長期休暇中における子供たちのサポート体制がないが、放課後支援を学校環境支援員の業務に含めることはできないか伺う。

○教育長 サポーターは誰でもよいというわけではない。応募がない現状の中でより特殊性のある

業務を組み入れる事や働き方改革という面で考えた場合なかなか難しいと考える。今後、学童や長期休業中等の十島に合う形でのサポート体制を検討していきたい。

○埜口議員 山海留学生の寮監及び留学生の里親について、長期休暇・緊急時の代理業務等も学校環境支援員の業務に含めることはできないか伺う。

○教育長 これまであった課題を解消できる可能性もあるが、恒常的な時間外勤務につながるのではないかと考えている。また、寮は一部寮監家族の生活の場でもありプライベートも存在しているため、悩ましいところであると教育委員会としては考えている。

議 決 結 果

(議決結果)

令和7年第2回(6月)十島村議会定例会

議案番号	件 名	議決結果
報告 第1号	十島村税条例の一部を改正する条例制定の件	報告
報告 第2号	契約の締結の件(東之浜港改修工事(R6-3工区)請負変更契約)	承認
報告 第3号	令和7年度十島村へき地診療所運営事業特別会計予算補正の件	承認
報告 第4号	令和6年度十島村繰越明許費の件	報告
議案第48号	令和7年度十島村一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第49号	令和7年度十島村船舶交通特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第50号	令和7年度十島村へき地診療所運営事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第43号	職員の育児休暇等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第44号	十島村手数料徴収条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第45号	十島村レクリエーション施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第46号	十島村暮らし体験施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第47号	十島村製氷施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決
議案第51号	権利の放棄について議会の議決を求める件(畜産振興繁殖雌牛預託事業)	原案可決

令和7年第2回(8月)十島村議会臨時会

報告第5号	令和7年度十島村船舶交通特別会計予算補正(第2号)	承認
議案第52号	契約の締結について議会の議決を求める件(悪石島学校校舎・屋内運動場外壁工事請負契約)	原案可決
議案第53号	契約の締結について議会の議決を求める件(村営住宅悪石島13号棟新築工事請負契約)	原案可決
議案第54号	契約の締結について議会の議決を求める件(村営住宅諏訪之瀬島11号棟新築工事請負契約)	原案可決
議案第55号	契約の締結について議会の議決を求める件(村営住宅平島1号棟改築工事請負契約)	原案可決
議案第56号	令和7年度十島村一般会計補正予算(第2号)	原案可決